



▲ 風をいっぱい受け、よくあがったポリ袋のぐにゃぐにゃ風

自分で作った風を飛ばしました。ほくは、やつこ風を作りました。作っているときは、

6年 伊橋 晃

変な風でも
高く飛んだぞ！

風の骨組みはそれほど難しくありませんでしたが、紙を張るのが難しかったです

5年 関 祥平

難しかった
紙張り

紙が少したりなくなつてしまい、何度も何度も調整をしながら、空高く舞いあがる風に大きな歓声が飛んでいました。

南条小学校

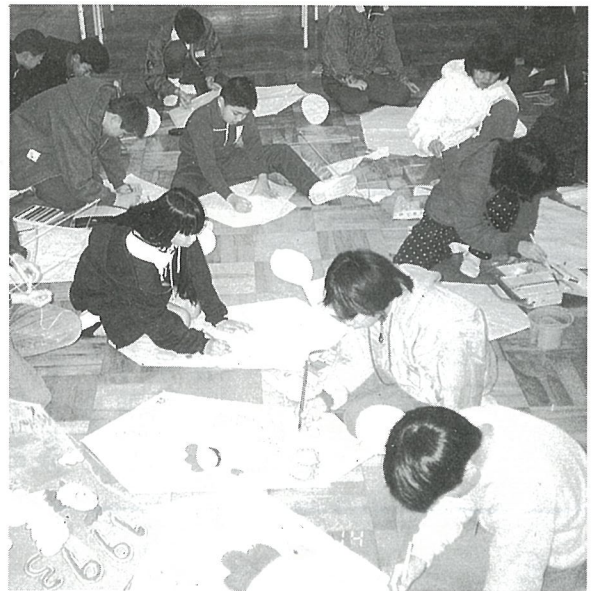
空高くあがった 手づくり風



小田部の広々とした田の畔から南条小学校の児童が、1月14日に色とりどりの風をあげました。これは、

1月23日の風あげ大会の試しあげです。糸の調整をしながら、空高く舞いあがる風に大きな歓声が飛んでいました。

風は、冬休みの課題として全校児童が作成しています。図工の時間に西年に因んでニワトリやヒヨコなど思い思いの絵や言葉を書きました。なかには目玉焼の絵の風もありました。その他、ポリ袋で作ったぐにゃぐにゃ風や障子紙のダイヤ風、やつこ風など形もいろいろあります。



▲ オリジナルの風作りに一生懸命

▼ 思い思いの絵が入った風



ぐにゃぐにゃ風

